

# H30製図講座の案内

・・・H31通学製図講座18万円の紹介もあり

## 1. H30の製図講座の内容

本年度の1級建築士の製図講座は、以下の通りである。

- ① 7/30(月) H30課題に対する所見
- ② 8/13(月) 1回目予測課題 (研究会の基本予測)
- ③ 8/27(月) 2回目予測課題 (一般書籍を分析加味)
- ④ 9/3(月) 計画の要点等(記述)確定 ⇒丸暗記して下さい(記述は8/13から公開して9/3確定)
- ⑤ 9/17(月) 3回目予測課題 (最終総合分析予測)
- ⑥ 9/18(火)～10/12(金) ネット上での個人質疑への応答対応(質疑応答はネット上で公開)

- ・研究会は、**予測課題を3パターン**に絞り込み、H30試験課題に対して80%以上ズバリ的中を目指す。
- ・H28、H29の予測課題は、**80%以上ズバリ的中した**(MOME無料講座に検証結果を掲載中)。
- ・今年から予測課題3パターンは、**詳細添削**(ランク評価含む) **対応**をする(「自宅が資格学校」参照)。

### (1) 大手資格学校(S社・N社)へ通学すると合格できるか？

大手資格学校(S社・N社)に通学する方の製図試験合格者は、全合格者の約9割を占める(占有率約9割)。従って、大部分の受験者は、大手2社へ通学して、合格を勝ち取っていると言える。ただし、製図試験の**合格率**は、約40%であり、資格学校(S社・N社)へ通学すると、10%上昇して**約50%**である。S社とN社の学習法は、毎週異なる課題を作図して講師が添削指導する手法(下表参照)であり、学科試験を突破した優秀な方が両社へ通学する状況から、色々条件を付けない通学申込者に対する単純合格率は約50%と推定する。なお、S社は、**占有率**という表現で広告を大々的に展開しているため、誤解しないようにしたい(占有率=S社合格者/全合格者)。昔は、N社へ通う方が圧倒的に多かったが、近年は、S社が多数を占めている。合格率が約50%なら、占有率は、その受講者率に比例する。更に、S社は、ストレート合格占有率70%という広告を展開しているが、これも単純にS社へ通学する初めて(ストレート)の受験者数が多いのであり、合格率が高い訳ではないので誤解しないようにしたい。試験が近づいてくると、両社の講師は、「この教室の2人に1人しか合格できない、作図を多く書いた人が合格できる、毎日作図するように・・・」などを言い始める。このことは、「気合を入れて頑張れ」とも聞こえるが、見方によっては「不合格になっても受講者の努力が足りない」とも聞こえる。毎週休まず通学して不合格なら、高額な費用を取っている以上、資格学校の講義内容や教え方などが悪いと言える。受講者の努力のせいにするのではなく、企業責任を取って、不合格者が希望した場合、翌年の受講料を半額にするなどの得点をつけても良いと感じるが・・・。

### (2) 研究会HPだけで合格できるか？

・HOME無料講座に掲載しているH28のA氏、H29のS氏は、当HPだけで合格された方である。その他の方も当HPだけで合格した方もいる。従って、通学しなくても当HPだけでも合格することは可能である。研究会は、大手資格学校と異なる視点(過去問分析、80%以上の中する3課題、丸暗記で高得点となる記述解答など資格学校で教えない一歩先まで突っ込んだ解説をしている。また、格安の年間会員費用(2万円)で提供しているので、独学受験者は当然として、通学受験者も隣の方に勝つための差別化学習として利用頂ければ幸いである。

## 【平成26年度 設計課題】 温浴施設のある「道の駅」

表1 本試験課題と各社事前課題との要求量等の比較

課題名	建築用地			敷地面積 (㎡)	高さ (m)	敷地面積 (㎡)	高さ (m)	敷地面積 (㎡)	高さ (m)	敷地面積の条件										敷地面積以外の条件				備考											
	東	西	南							北	休憩・情報部門(24h)		店舗・科教室部門		宿泊部門		共同・管理部門		収容人数	屋外テラス	屋外休憩	駐車場													
	休憩	情報	店舗							科教室	レクリエーション	ロビー	浴室	休憩室	リネン室	コックピット	多目的室	事務室					設備室		共有室	管理室									
試験課題	平成26年度 設計課題	1,800	50	36	1,800	~	2,200	公園	駐車	遊歩・深渡	遊歩・深渡	30人	授課教	200	50	50人	ロビー	浴室	各15人	30人	通宜	20人	4人	通宜	通宜	50	80	50	50	2	2				
N社学校	●練習課題1A	1,800	50	36	2,000	~	2,400	歩道	公園	駐車・歩道	遊歩道	40人	工通宜	通宜	120	—	200	販売機	300	40畳	普通	通宜	—	6人	通宜	通宜	25	20	—	—	2	2			
	●練習課題2A	1,800	50	36	2,000	~	2,400	道路	駐車	歩道	竹林	80	工20	120	240	—	60人	—	各150	60	—	通宜	180	4人	通宜	通宜	—	40	—	100	1	1	部門分け無し		
	●練習課題3A	1,768	34	52	2,000	~	2,400	駐車	保養所	歩道	—	共40	80	80	—	600	ゲート	各150	80	—	通宜	—	40	通宜	通宜	—	150	—	—	—	1	2			
	●1/31模擬試験	1,750	50	35	1,800	~	2,200	駐車・海岸	道路	駐車・海岸	松林	工50	工25	授課教	180	—	60人	通宜	各120	80	—	通宜	—	4人	通宜	通宜	—	40	—	150	—	—	1	1	
	●練習課題5	1,872	52	36	2,100	~	2,500	駐車	駐車	草原	駐車・歩道	工180	—	通宜	200	—	80人	受付	300	80	—	通宜	—	4人	通宜	通宜	—	60	150	—	—	—	—	部門分け無し	
	●練習課題1A	1,800	50	36	1,800	~	2,000	道路	共用便所	駐車・歩道	山林	産40	通宜	—	250	—	70人	受付	240	—	—	—	—	通宜	—	4人	通宜	通宜	—	—	150	2	1	共用便所外	
	●練習課題2A	1,750	50	35	1,700	~	2,100	道路	歩道	歩道	樹林	歩道・駐車	共40	工通宜	授課教	160	—	80人	通宜	各20人	30畳	—	通宜	100人	6人	通宜	通宜	—	通宜	—	200	—	—	2	—
	●1/28模擬試験	1,584	46	34	1,700	~	2,100	歩車・駐車	樹林	遊歩道	遊歩・駐車	共30	工25	授課教	240	雨所	50人	25	各20人	通宜	—	通宜	80人	4人	通宜	通宜	—	通宜	—	150	—	—	—	—	
	●10/6特設課題5	1,500	30	50	1,800	~	2,000	駐車	保養所	深渡	歩道	—	工通宜	—	200	バンドリ	80人	20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	70	—	—	—	—	—	部門分け無し	
	10/7事前対策課題1	1,680	35	48	1,800	~	2,200	歩道・湖	駐車・歩道	歩道	—	—	工40	授課教	300	—	60人	通宜	各100	40	—	通宜	200	5人	通宜	通宜	100	80	30	100	—	—	—	—	
10/8事前対策課題2	1,750	50	35	1,700	~	2,000	道路	駐車	駐車・歩道	畑	休60	工通宜	授課教	200	—	60人	通宜	各20人	共25人	—	—	—	—	5人	通宜	通宜	—	100	40	150	—	—	2	—	
S社学校	基本課題L1	1,750	50	35	1,900	~	2,300	歩道	河川	果樹	歩道・駐車	工80	工通宜	通宜	350	—	60人	受付	各60	通宜	通宜	200	5人	通宜	通宜	—	60	—	—	—	—	—	1	—	
	基本課題L2	1,800	50	36	1,900	~	2,300	道路	駐車	遊歩・川	歩道	物80	工40	通宜	280	—	40人	受付	各12人	15人	通宜	通宜	—	4人	通宜	通宜	—	150	80	—	—	—	—	—	
	基本課題L3	1,820	35	52	1,600	~	2,000	駐車	橋込	橋込	歩道	30人	—	通宜	320	—	50人	受付	各20人	—	—	—	—	3人	通宜	通宜	—	150	—	—	—	2	1	—	
	基本課題L4	1,750	35	50	—	以下	2,100	道路	駐車	遊歩・深渡	歩道	共150人	—	通宜	200	—	70人	受付	各15人	20人	通宜	通宜	150	5人	通宜	通宜	—	通宜	—	—	—	—	2	1	—
	チャレンジ課題	1,800	50	36	—	以下	2,000	公共便所	酒蔵	湖	駐車・歩道	工40人	工通宜	通宜	270	—	40人	受付	各15人	10人	—	通宜	通宜	6人	通宜	通宜	—	60	200	—	—	—	1	部門分け無し	
	オリジナル課題L1	1,728	48	36	1,900	~	2,300	駐車	道路	茶畑	歩道	工60	工通宜	通宜	280	—	60人	受付	各20人	通宜	—	—	—	5人	通宜	通宜	—	通宜	—	—	—	—	1	—	
	オリジナル課題L2	1,800	50	36	1,900	~	2,300	道路	駐車	遊歩・川	歩道	物80	工40	通宜	280	—	40人	受付	各12人	15人	通宜	通宜	—	4人	通宜	通宜	—	150	80	—	—	—	1	1	—
	オリジナル課題L3	1,824	48	38	1,500	~	1,900	町家	町家	湖	駐車・歩道	物100	工通宜	通宜	280	—	60人	受付	各100	120人	—	—	—	—	6人	通宜	通宜	B100	通宜	—	—	—	2	—	—
	オリジナル課題L4	1,750	50	35	1,500	~	1,900	道路	駐車	遊歩・川	駐車・畑	物90	工40	通宜	280	—	40人	受付	各12人	150	通宜	通宜	—	4人	通宜	通宜	—	150	80	—	—	—	2	1	—
	模擬試験(1)	1,900	50	38	1,700	~	2,100	キャンプ場	駐車	湖	駐車	30人	工通宜	通宜	120	40	40人	受付	各10人	10人	—	通宜	通宜	—	4人	通宜	通宜	既設	120	80	200	1	1	部門分け無し	
オリジナル課題①	1,750	35	50	1,700	~	2,100	駐車	遊歩・深渡	樹林	公共便所	50人	15	外既設	150	—	100人	受付	各10人	20人	—	—	—	200	4人	通宜	通宜	既設	50	200	—	—	—	—	部門分け無し	
オリジナル課題②	1,820	52	35	—	以下	2,100	民家	駐車	駐車・歩道	樹林	工80	工20	授課教	450	—	70人	受付	各20人	15畳	—	—	—	—	4人	通宜	通宜	—	通宜	80	—	—	—	—	—	
模擬試験(2)	1,750	50	35	—	以下	2,100	駐車	公園	駐車・歩道	道路	工40	歩道	外既設	80	40	60人	受付	各15人	—	—	—	—	5人	通宜	通宜	B200	—	150	—	—	1	2	—		
オリジナル課題③	1,750	50	35	—	以下	1,900	河川	駐車	駐車・歩道	研修所	工40	歩道	通宜	180	—	40人	受付	各20人	—	—	—	—	3人	通宜	通宜	—	60	—	350	2	2	—			

## 2. 平成31年度の通学製図講座の案内

研究会は、HPだけの製図学習で合格できることを目指している。⇒H31もHPでの製図講座は実施  
更に、H31からは、「**通学製図講座**」を実施する予定とした。

受講者から「S社もN社も通学したが合格できない、どこへ通えば合格できるのか。通学したいが高額すぎて金銭的に通えない。研究会として格安の通学製図講座も開催してほしい。」という意見があった。実行委員で協議した結果、そのような方を一人でも救えたら本望と位置づけ、来年H31から通学製図講座を実施することにした。詳細は、9月末頃にアップするが、現段階での概要は、以下の通りである。

### ① 講座コース(募集人員)

土曜日コース 9:00～17:00 (約30人)

日曜日コース 9:00～17:00 (約30人)

⇒予定人員に達した時点で募集は締切る、15人を超える場合は講師2名体制

### ② 募集時期

2018年10月15日(月)～2019年7月3日(水)

### ③ 開催場所

東京都 飯田橋駅周辺の会議室 ⇒会議室空き状況では飯田橋駅より3駅以内で変更あり

### ④ 費用

総額18万円 ⇒別途「会員費」が必要(講義と並行してHP上での情報確認等と連動するため)

⇒新規会員の方:18+2=20万円、会員延長の方:18+1=19万円、会員の方:18万円

⇒万一不合格となった場合は、翌年H32の受講費を半額9万円とする(総額9万円+会員費)

### ⑤ 講座申込み方法

- ・「会員申込」または「お問い合わせ」から、「H31通学製図講座を希望」と連絡
- ・事務局から予定人員内等での受講可否を連絡
- ・その後、ご入金により申込完了

### ⑥ 講座内容

- ・10回の講座を予定 ⇒9月末の案内にて公表

### ⑦ 低価格であるが全員合格を目指す

研究会の通学製図講座は、低価格であっても資格学校とは異なる学習法により、全員合格を目指す。万一、講義に100%出席されて不合格となった方で、次年度も受講を希望される方には、半額9万円とする。なお、合格率は、試験終了後HPで公表する(合格率=合格者/受講者)。

※研究会は利益を追求する企業ではないが、10回の講義が9万円になってしまうと、会議室代を捻出するのも苦勞する。受験者も必至である、従って教える方も必死になるべきである。試験が近づくと、作図量が多くなると合格できないような話はすべきではなく、高額な費用を取る以上、学習内容や指導方法の良否、つまり100%出席した受講者が不合格となった場合、企業責任が問われるべきである。それにしても大手資格学校の通学費は高すぎる。特にS社は極めて高い、某雑誌への広告(1頁カラーは100万円を超える)の掲載を少なくしてでも価格を安くするか、万一不合格となった受講者には、翌年半額にするなどの対応をしてもらいたいものである。研究会は、必死に全員合格を目指し、試験終了後に合格率を公表する(研究会は大手ではないので合格率6割、7割、8割、9割、10割と上げなければ存在価値を失う)。なお、受講者が1名でも実施する。